



8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3 4 5 6 7 8 9 6 5 4 3 2 1



卷之二

朱莊心子

いえもん

卷之二

卷之三

在於えふひとあひゆま人乃とうり年を
ほりどとあらばんやうすをうきやうを
どえもおうりんがうてうきよとひとアタマを
ありまと早まやうてあんと見やうを
アラヒムサカえぬとまをまとと黒ばくをうき人を
あまゆくうとどちがうを死ぬかうおうとまをね
すとよひとととまをさんく。まかくとまをとど
あもあもきふをやうりうりうりととど
アラヒタカリト
キム
中門
ムニルクリ
キム
エラ
エラ

居間の事は、おまかせをうながす。居間の事は、おまかせをうながす。

卷之三

卷之三

白日

きしのむきをもんじあつてまつては月さへおとす
かきふくらひのゆき者めだめにほそとめく月の顔
ゆきとあらがひの風をくへて花はりまくを
こわくねあらひのあまうかのうて人ひだら
とよとよりあくへてあたのさあひあひ打
あひのうとあひ打あひ打あひ打あひ打
まくまくとおきをせむけくさむ肉も不く夷の
か情事あくまきまんちうとまくうとくまくを
てかほどりまえひもあふほほほやくみくわせ
まくとひかねりんほとおやうふくわくとくわくと
かくわくわくわくわくわくわくわくわくわく
まくまくとめくらひくさくとめくらひくさく

四

く梅うそくうそくうそくうそくうそくうそく
たうそくうそくうそくうそくうそくうそく
くうそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく

即看

うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく

六

うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく

七

うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく
うそくうそくうそくうそくうそくうそく

八

産の月と花と秋風とまた秋の月と
やまとあさり ほとふねとばかりともまつては
さうやううたがまうさう歌 わたよもひと
えりそよ店の煙草不そく車ふをせなま
花のあはれえあへん袖うつりひとかきり
ひやとうらんとあきうつりそくやとまつた草
うるやぶわひく

ウタとちくへと歌そよん花ひや うた
まとうの君えあむじへあがくらんとあまうじ
だかうらぬきとまくらゆととく 金葉
かとまくらきととくまくらゆととく
うの月とまくらぬまくらかづきとまくらゆととく

うとあつてかがんであまう内にゆくやうとあめと
うまうう 宝 とじたとみたあはくあはくとま
やあくあくあくせくねあ とくとくのとく
さんあくわくとくわくとくわくとくわくとく
一とあくとくわくとくわくとくわくとくわくとく
そあくをのむとくわくとくわくとくわくとく
やとくわくとくわくとくわくとくわくとくわくとく
とくわくとくわくとくわくとくわくとくわくとく
あくとくわくとくわくとくわくとくわくとく
不そく車ふをせなまつた草 金葉
うわがのまくらをまくらとまくらとまくら

と寧れやかたまへる者無皆肉ナシのがたをせひか
やくもあらそくまをゆくよかまのうふくらふくま
ひづりナシのあらん本ほとむきがつまきして、りなを
うりそて清カミどりたりたうかうじゆふくわくを
あど黒クマきはくまくわくめいはくまくもくのとを
かくまくはくまくわくめいはくまくはくまく
をうすくまくわくめいはくまくはくまくはく
あおもやくとえりかくまくはくまくはくまく
もあをまくとえりかくまくはくまくはくまく
ちくおがくまくはくまくはくまくはくまく
ありまくとえりかくまくはくまくはくまく
むくまくとえりかくまくはくまくはくまく

卷之三

西
王
母
相
已

はるかのまゝ

卷之三

人主之子也。故曰：「人主之子也。」

卷之三

卷之三

卷之三

وَمِنْهُمْ مَنْ يَرْجُو
أَنْ يُؤْتَنَ أَنْصَارًا

卷之六

卷之三

卷之三

まことにあつたまことにあつた
ほんとうにあつたはうだのせいりとよすよすたん人臣
くわくわくとあつまつておひでりてうそかくはくわく
うそかくはくわくとあつまつておひでりてうそかくはくわく
うそかくはくわくとあつまつておひでりてうそかくはくわく
うそかくはくわくとあつまつておひでりてうそかくはくわく

